

青森高校・青森県の課題

グローバル化する社会の中で、物流における本県の地理的重要性に基づくロジスティクス戦略を視野に入れ、異なる価値観や文化を尊重し、困難なことに立ち向かうチャレンジ精神を持った人材の育成が必要である。

ロジスティクス戦略を視野に入れた人材育成プログラムの研究開発



仮説①

多様性の理解に基づき課題を設定する力

外国人との交流を通じて、異なる価値観や文化的背景を理解することで課題を認識し、設定できる。

仮説②

グローバルマインドに基づく企画力

外国人との協同学習や海外経験を通じて、グローバルマインドに基づく、企画力が育成される。

仮説③

理論と実践を融合する力

大学教員、外国人、NPO等外部機関からの意見、助言を踏まえてビジネスモデルの開発を行うことにより、理論と実践を融合する力が育成される。

期待される成果

教育プログラム

教科・科目		主な実施内容	
1 学 年	現代社会・数学Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅰ		SGHに関連づけて展開する。
	学校 設 定 科 目	SGHプロジェクト学習Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> ・三沢基地内のエドグレンハイスクールの高校生との交流・意見交換 ・県内大学(青森中央学院大学、弘前大学等)の留学生と英語での交流・意見交換 ・ICTを活用した海外協力校の高校生との交流 ・探究型学習、プレゼンテーション など
		SGH世界史	世界史A(3単位)
2 学 年	SGHプロジェクト学習Ⅱ(総合的な学習の時間2単位)		<ul style="list-style-type: none"> ・情報の収集・分析手法の習得 ・ICTを活用した海外協力校との協同学習 ・海外でのフィールドワーク ・大学の留学生等とのグループディスカッション ・プレゼンテーション能力向上のためのワークショップ ・県産品の海外への販路拡大や青森県への観光客誘致のためのビジネスモデルの開発 ・課題研究、プレゼンテーション など
3 学 年	SGHプロジェクト学習Ⅲ(総合的な学習の時間1単位)		<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究の精査及び必要に応じて追加調査 ・英語によるビジネスモデルのプレゼンテーション など

青森県ロジスティクス戦略を視野に入れた青森県の農林水産物、伝統工芸品などの世界各国への販路拡大や青森県への観光客誘致等の検討を通じて、グローバル・リーダーとしての資質・能力と意志を身につける。